



平成 17 年 8 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ス ビ ー エ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鎌 田 正 彦
(JASDAQ コード番号：2384)
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 入 山 賢 一
電 話 番 号 0 3 - 5 6 5 5 - 6 1 1 0 (代 表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 2 月 25 日に公表しました、平成 17 年 12 月期 (平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 12 月期 中間業績予想の修正(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	32,919	404	178
今 回 修 正 予 想 (B)	33,078	459	221
増 減 額 (B) (A)	159	55	43
増 減 率 (%)	0.5%	13.7%	24.7%
(ご参考)前中間期(平成 16 年 12 月期)実績	14,186	270	103

(2) 単体

(単位：百万円)

	営 業 収 入	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	439	56	53
今 回 修 正 予 想 (B)	603	142	116
増 減 額 (B) (A)	164	86	63
増 減 率 (%)	37.4%	153.8%	119.2%
(ご参考)前中間期(平成 16 年 12 月期)実績	6,176	110	99

注)平成 16 年 7 月 1 日付で、当社は会社分割により事業部門を切り離し、グループ連結経営の主体となる持株会社となりました。このため、前中間期実績はグループ再編前の業績となります。

2. 平成 17 年 12 月期の通期の業績予想(平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	68,416	1,000	450
今回修正予想 (B)	86,302	1,879	1,336
増減額 (B) (A)	17,886	879	886
増減率 (%)	26.1%	87.9%	196.9%
(ご参考)前期実績(平成 16 年 12 月期)	45,123	663	217

(2) 単体

(単位：百万円)

	営業収入	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	887	93	90
今回修正予想 (B)	1,310	70	13
増減額 (B) (A)	423	23	77
増減率 (%)	47.7%	24.7%	85.6%
(ご参考)前期実績(平成 16 年 12 月期)	6,668	243	225

2. 修正の理由

中間連結においては、売上高はほぼ予想どおりでしたが、グループ内企業のシナジーが生まれ、顧客基盤・ネットワーク、インフラの共有化が進み、経常利益、当期純利益が当初の予想より増加しました。中間単体においてはグループ基盤が拡大したため、当初の予定よりも経営管理料等の営業収入が増えたため、経常利益、当期純利益が増加しました。

通期連結においては、平成 17 年 6 月 21 日付で東急ロジスティック株式会社を買収したことにより、グループの基盤が拡大したため、売上高、経常利益、当期純利益の増加が見込まれます。通期単体においては、東急ロジスティック株式会社がグループ入りしたことにより、営業収入が増える一方、買収資金調達にかかるシンジケートローン組成手数料等の一時的費用が下期に発生するため経常利益、当期利益は減少が見込まれます。

注記事項

上記の業績見通しについては、リスクや不確実性が含まれる将来的な供述であります。この供述は過去の事実ではなく当社における現在の見込みと見積もりをベースにしたものです。したがって、当社はこれらの将来的な供述とはまったく異なる結果をもたらす要素が多くあるということを申し上げます。

以上